

2019 年度活動報告書

一般社団法人 OHANA

2019 年度も当団体の活動目的である「ものづくり（お料理、小物雑貨、アクセサリーづくり、IT）、及び「ものづくり」の場を通して、性犯罪被害当事者が地域の人々と繋がり、社会から孤立する事のなく、安心して過ごせる地域をつくる事、また、被害当事者がものづくりのスキルを身に付け、社会復帰のための就労支援をする事」に重点をおいて活動してきた。また、かながわ生き生き基金の助成金を頂いた事で、平塚市を中心とした湘南・西湘南エリアでの支援活動の準備として、地域に住む一般の人も参加できる「命を支える地域づくりフォーラム」を企画し、平塚市市民人権・男女共同参画課に相談したところ、チラシの設置、また、広報の面でも多大なる協力を得る事ができた。

また、神奈川県内で活動している支援団体・自助グループの代表が役員となって、任意団体から一般社団法人となった。様々な団体の代表が役員となってくれたため、性犯罪被害当事者だけでなく、いじめや虐待、犯罪被害者支援等、多様な被害の当事者や家族を受け入れる事が可能となり、「居場所」の裾野が広がった。その他、地域他団体の協力もあって、社会復帰の準備として、ものづくりによる「就労スキル支援」に加え、就労体験も実施できた。平塚市で開催予定だった「命を支える地域づくりフォーラム」はコロナウィルス感染拡大防止の為、中止となってしまったが、来年度では確実に実施していきたい。

【事業内容】

1、ハンドメイド（ものづくり）を通してサバイバーが安心して過ごせる居場所づくり事業（中央ろうきん助成金プログラム）

① 毎月第二、第三、第四木曜日に無料のハンドメイドピアサポート、電話、来所によるピアカウンセリングを実施。（夏季休暇、年末年始は除く）

会場：かながわ県民センター相談室 1

実施期間：2019 年 6 月～2020 年 5 月

従事者数：1～2 名

*コロナウィルス感染拡大により、2 月～来所（対面）によるピアカウンセリングは休止。
電話・メールによる相談は継続。

② 子育て地蔵祭り（都筑区）、ひらつか市民センター祭りへの出店参加

実施期間：2019年10月、11月

従事者：1~2名

③ 公開勉強会主催（性犯罪被害当事者ケア勉強会）

実施期間：2020年1月26日（日）13:30~18:00

実施場所：かながわ県民センター12階 第2会議室

題目：「発達障害と性犯罪被害～まわりの大人が知っておきたい大切な事」

講師：真行 結子（フルリール）

協力：フルリール

後援：神奈川県社会福祉協議会

参加者：17名

2 平塚市でのピアカウンセリング事業（かながわ生き生き基金の助成金事業）

*OHANA 湘南プロジェクト（事業名称）

①毎月2回（第2、第3金曜日）、性犯罪被害当事者のためのピアカウンセリングを実施。

（当団体活動日以外、もしくはトラウマ回復を希望する方には有料にて実施）

実施期間：2019年9月~2020年8月（コロナウイルス感染拡大、緊急事態宣言の発言に伴い、実施期間の延長あり）

従事者：1~2名

②「命を支える地域フォーラム」（犯罪被害の現場から～）主催

実施期間：2020年2月18,25日両日（2回）

開催場所：ひらつか市民活動センターA,B 会議室 13:30~16:30

講師：南山みどり、赤松未来

ゲスト：柳川涼司（NPO 法人ぜんしん）、坂田いつか（サーフレイションシップ AONOWA）、前田暖子（レインボーキャリア会）、天野卓（神奈川県社会福祉協議会）

共催：自死遺族の会あんどじゅ、いじめ対策推進プロジェクト

後援：神奈川県社会福祉協議会、平塚市

***コロナウイルス感染拡大の為に中止**

3 神奈川自助グループ助け合い事業（マッスル会）

不定期ではあるものの、年間4回、実施し、各団体の課題や解決について話し合う事ができた。イベント参加の際等の人員としてヘルプに行く事ができた。

実施期間：2019年4月~2020年3月

*2020年においてはコロナウイルス感染拡大、緊急事態宣言により自粛。